

## 私の人生を変えた Y キャンプ

津江三喜雄

Mikio Tsue

熊本市役所 職員

熊本県キャンプ協会理事長

元熊本 YMCA キャンプリーダー

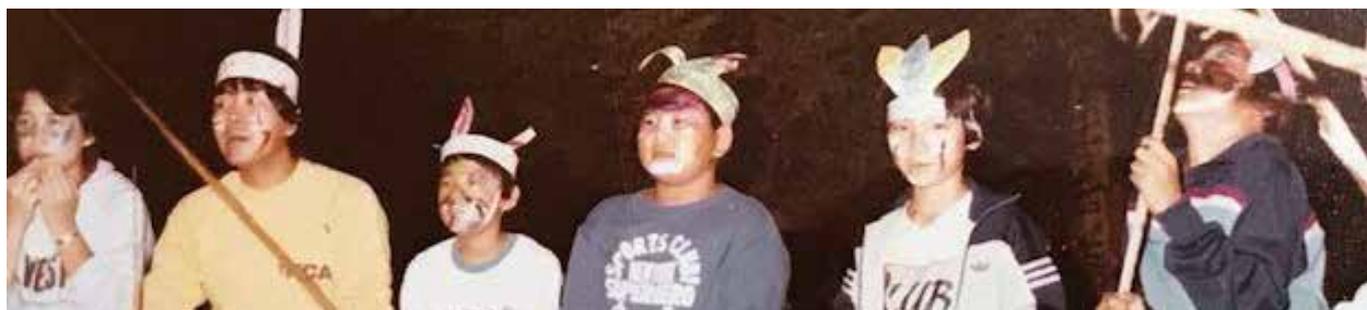


### ▼YMCAとの出会い



中学生時代に熊本YMCA学習プログラムにメンバーとして通っていました。1976年、高校生になったある日、市民ラジオ（簡易無線）でキャンプに行く計画を友達と話している時に、割り込んできた熊本YMCAリーダーから、「キャンプに興味があるなら」と誘われて高校生のサブリーダーとして天草でのキャンプや阿蘇・赤水でのキャンプに参加しました。その後、大学生になる春休みにYMCAの先輩リーダーから印刷作業を手伝ってほしいとの連絡があり、行って製本作業が終わると、「では、よろしく」と言って渡されたしおりには、キャンプに参加する子どもたちのグループ担当に私の名前

が印刷されていました。YMCAの策略にはまってしまい、本人の意思確認もないまま、熊本YMCAの歴史あるインディアンズクラブリーダーと同時にシーズンキャンプのリーダーとして4年間のリーダー活動が始まりました。時には、全国リーダー研修会への参加や、九州地区リーダー研修会の実行委員長を経験させてもらうなど、大学生活は自分の大学にとどまらず、多くの仲間との出会いを体験し、生活もYMCA一色の4年間でした。私をキャンプの世界に引き込んだ先輩の“ぶたぴっぴリーダー”（後の熊本YMCA総主事）が、私の人生を大きく変えたといっても過言ではありません。



### ▼YMCAでの活動から得たもの

熊本での野外活動の中心であり、多くのリーダーを育ててきたインディアンズクラブでは、伝統を重んじ、入会式ではファイヤーの時に、顔に絵の具を塗り、メンバーとして承認される儀式を行ないます。

形式的なことだけではなく、子どもたちの記録となるパーソナルレコードやグループの状態を記録したグループレコードの作成は、保護者への報告と信頼を得るために重要なものであると同時に、リーダーのキャンパーを見る目を育てるトレーニングにもなりました。記録作成は大変な作業ではありましたが、確実に指導力を身に付けていくことができました。それゆえ、市



役所受験の際に提出する履歴書に書けることは、YMCAで学んだことであり、その経験が自分自身の強みとなりました。むしろ、それしか書くことがありませんでした。

時は我が国における自然体験の指針が示され、子どもたちへの野外活動の体験が必須となっていましたので、配属先は教育委員会、青少年課、中学1年生が集団宿泊教室を実施する教育キャンプ場の維持管理と指導者養成が主な担当でした。まさにYMCAリーダー活動の延長であり、その後もYMCAの多くの人材とのネットワークをフルに生かすことができました。

## ▼熊本県キャンプ協会の再建

子どもたちへの野外活動を推進していく上で欠かすことのできない教職員に対する指導者養成が必須で、キャンプの初心者を対象に行うキャンプ入門教室や秋から春にかけて長期で行う指導者技術講座などで、野外での安全管理や企画と運営などの座学から、実際に行うキャンプ指導ができる人で、教育キャンプを実施する学校の要望に応じてサポートするために、派遣指導が可能な公務員が主となった熊本市キャンプ協会が1985年に結成されました。

2000年1月、熊本県キャンプ協会会長の死去に伴い6年ほど活動が停滞していた県キャンプ協会の再建に着手し、県内の野外活動団体が再結集し、今の熊本県キャンプ協会の形ができ上り、現在はYMCAとも協働して運営しています。かつては、YMCAキャンプリーダーとしての自信と誇りが、他のキャンプリーダー活動を蔑んだ時期もありましたが、県キャンプ協会理事長の立場になろうとは、当時思ってもみませんでした。

## ▼これからのキャンプに期待すること

YMCAがキャンプ100周年を迎える今年、県キャンプ協会も40周年の節目を迎えます。キャンプの歴史を振り返る時、4年前の熊本地震を語らないわけにはいきません。キャンプの経験や生きるための知識や技術は、いのちや安全を守り、そしてまたボランティアの心は、多くの人を支えてきました。YMCAの支援活動には目を見張るものがあり、全国のネットワークの素晴らしさにも感動しました。用具の普及、開発により誰もが手軽に簡単にキャンプができるようになりましたが、真に伝えたいことは、「自然を甘く見てはならない」ということです。

YMCAキャンプを通じて子どもたちに、自然の素晴らしさ、美しさ、楽しさを伝えるだけでなく、自然の厳しさ、怖ろしさも伝えていくことによって、本当の「生きる力」を育むことができると信じています。私の人生はYMCAによって方向づけられ、キャンプと共に歩んできました。YMCAキャンプは、メンバーからリーダーへ、そして社会のリーダーとなる人材育成の役割を、これから100年も担っていただきたいと思います。





## Profile

- 1961 年熊本県熊本市生まれ
- 中学生時代に熊本 YMCA 学習プログラムに参加
- 1976 年サブリーダーとしてキャンプに参加
- 1979 年から 4 年間インディアンズクラブリーダー及びシーズンキャンプリーダーとして多くのキャンプに参加。
- 2001 年度から 2010 年度まで熊本県キャンプ協会事務局長
- 2011 年度から熊本県キャンプ協会理事長 現在に至る

【 取材:熊本YMCA 松田 誠一 】